秋田県、そして地元大仙・美郷の安心・安全を第一に4期目も
走り続けてまいります。今後も、住み良い街づくりを目指してまいります。

はら幸子 こうこ

県議会活動報告

◎県議会 …… 産業観光副委員長
◎自民党秋田県連 … 組織委員長、女性局長

追加の対策（7月補正予算） 補正額 145.6億円

●県単独の取組
●国と協調した取組

感染拡大防止策と医療提供体制の整備 118.8億円

1.医療提供体制の整備

- 患者受入れ医療機関の専用病棟・病床の確保に対する支援
- 患者受入れ医療機関の入院設備等の整備に対する支援
- 患者等受入れのための救急・周産期・小児医療機関の院内感染対策
- 感染症患者に直接対応する医療従事者の検査費用や宿泊経費に対する支援
- クラスター発生防止のための医療チーム（DMAT等）の派遣　など

2.感染症予防対策等

- 介護サービス・障害福祉サービス事業所等の感染症予防対策への支援
- 介護施設等における感染拡大防止のための設備整備に対する支援
- 在宅介護・在宅障害福祉サービスの利用再開に向けた支援
- 保育所等における感染拡大防止対策への支援
- 大学等における感染症対策への支援
- 県立学校や公立大学におけるオンライン学習・ICT環境の整備　など

雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え 7.1億円

1.事業継続や雇用維持等への対応、生活支援

- 乗合バス事業者、レンタカー事業者、自動車運転代行業者に対する支援
- 酒米の用途転換や肉用牛肥育経営体の素牛導入に対する支援
- 県産材の県外出荷経費に対する支援
- ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給や生活福祉資金の特例貸付　など

経済活動の回復・地方創生に向けた新たな取組 19.7億円

1.収束後を見据えた経済活動の回復

- 国のGoToトラベル事業と連携した誘客促進や県産品の販売促進
- コメ加工品の国内外への販売拡大に向けた施設整備支援　など

2.地方創生に向けた新たな取組

- リモートワークの普及等を踏まえた移住定住促進・人材誘致
- サテライトオフィスの環境整備に対する支援
- 中小企業の業態転換や新商品・サービスの開発等に対する支援　など

自由民主党　大仙市第五支部

〒014-0112　大仙市板見内字弥兵衛谷地238
電話 0187-69-3030

Link リンク　県民と自由民主党会派をつなぐ

発行／令和2年9月15日
ご質問、ご意見をお聞かせください。
編集／秋田県議会自由民主党会派　政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号［県議会内］
電話 018-860-2040　FAX 860-2102

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link リンク

2020.9　No.37

みんなが輝く令和の秋田づくり
～県民に安心、地域に希望、未来に責任～

ごあいさつ　　自由民主党会派 会長　鶴田 有司

日頃より、秋田県議会自民党会派を力強く支えて頂いている、県民の皆様に厚くお礼申し上げます。
今般の新型コロナウイルス感染症の世界規模での厳しい状況は先の見えない不安をあおり心穏やかではいられません。今後も、地域の感染拡大防止及び経済の影響に関する情報収集を図り、一日も早く県民の皆様が元の生活を取り戻せることに、全力を尽くして参ります。
さて、秋田県では、令和2年度から5年間の県政運営の指針となる「第2期あきた未来総合戦略」が新たに策定されております。県議会自民党会派としても、産業振興による安定した人材確保や、スマート農業の展開による所得の向上と豊かな暮らしの実現、若者の県内定着・回帰、結婚・出産・子育ての支援、若者が活躍し誰もが安全で安心に生活できる地域を目指し、引き続き人口減少対策及び将来に夢を持てる秋田の創生を、秋田県所属自民党国会議員とともに積極的に取り組んで参りますので、皆様からのさらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

このたび、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々、及びご家族、関係者の皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。
また、医療従事者様をはじめ、行政の皆様等、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

秋田県議会議員
産業観光副委員長
原　幸子

皆さま方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス。世界の経済情勢も予断を許さず、あらゆる形で影響がでてきております。本県においても8月7日に14名のクラスターが発生し、8月29日には49例目も確認され不安な日々が続いております。感染拡大を終息させるため、私たち自身が感染対策に対する意識を高める行動が最も重要です。
秋田県としても、6月議会にて新型コロナ関連を中心に総額131億円余の補正予算を可決、さらに7月にも追加の補正予算を可決したところであります。日々変わる状況ではありますが、国、県、市町村すべてと連携し、一刻も早く感染拡大を止められるよう取り組んでまいります。
また、我が県は人口減少問題を始めとする様々な課題が山積みであります。特に近年頻発する大雨による被害は年々深刻な問題となっております。自然災害に対する治水対策を早急に検討し、町の安心・安全に繋げてまいります。
私自身、地元大仙・美郷を軸とし、秋田県が抱える様々な課題の解決、そしてこの地域の真の創生に向けて、全力で取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。